

相談名	実施日	時間	場所	申込	連絡先
消費生活相談／市民相談	毎週月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00	市役所(本庁舎)	不要	上田市消費生活センター ☎75・2535
法律相談(1人年1回、20分/回)	12日(金)・26日(金)	13:00～16:00	市役所(本庁舎)	事前に電話で	市民課 ☎71・8051
行政相談	9日(火)			事前に電話で	
土地境界・不動産鑑定・建築相談／登記法律相談	11日(木)			事前に電話で	
マンション管理士によるなんでも相談	24日(水)			事前に電話で	マンション管理士会 ☎050・7120・6411
行政相談／登記・法律相談	17日(水)	9:00～12:00	丸子地域自治センター	事前に電話で	丸子生活環境担当 ☎42・1216
人権擁護委員による人権悩みごと相談	毎週月～金曜日	8:30～17:15	—	不要	みんなの人権110番 ☎0570・003・110
	毎週月・水・金曜日	9:00～16:00	長野地方事務局上田支局		長野地方事務局上田支局 ☎23・2001
	11日(木)	13:00～16:00	勤労者福祉センター2階第2会議室		人権共生課 ☎23・5393
	30日(火)	9:00～12:00	丸子ふれあいステーション		丸子解放センター ☎42・6694
女性弁護士による法律相談	11日(木)・25日(木)	10:00～12:00		事前に電話で	市民プラザ・ゆう ☎27・2988 (人権共生課)
女性相談員によるなんでも相談	毎週火曜日	11:00～18:00	市民プラザ・ゆう	事前に電話で	市民プラザ・ゆう ☎27・3123 (人権共生課)
	毎週木曜日	10:00～17:00		2日前までに電話で	
13日(土)・27日(土)	10:00～17:00				
認知機能検査	毎週水曜日	9:30～12:00	市役所(本庁舎)	事前に電話で	高齢者介護課 ☎23・5140
若年性認知症・認知症相談	毎週月～金曜日	8:30～17:15	市役所(本庁舎)	事前に電話で	健康推進課 ☎23・8244
ひきこもり相談・こころの相談	相談のうえ決定		ひとまちげんき・健康プラザうえだ		
青少年電話相談	毎週月～金曜日	9:00～16:00	—	—	少年育成センター ☎22・8080 (生涯学習・文化財課)
ひとり親相談・家庭児童相談		9:00～16:00	ひとまちげんき・健康プラザうえだ	不要	子育て・子育て支援課 ☎23・2000
児童生徒の教育相談	毎週月～金曜日	8:30～17:15		事前に電話で	教育相談所 ☎27・0241
発達相談					発達相談センター ☎24・7801
わが子の就職等相談会	毎週月曜日	10:00～17:00	若者サポートステーション・シナノ	事前に電話で	若者サポートステーション・シナノ ☎75・2383 (地域雇用推進課)
若者のための仕事何でも相談	毎週月・木曜日				
求職・労働相談	毎週木・金曜日	9:00～17:00	地域雇用推進課(勤労者福祉センター)	事前に電話で	地域雇用推進課 ☎26・6023
生活・就労相談	毎週月～金曜日	9:00～17:00	社会福祉協議会(ふれあい福祉センター)	不要	まいさぼ上田(生活就労支援センター) ☎71・5552 (福祉課)
外国人住民のための総合相談	毎週月～金曜日	9:00～17:00	市役所(本庁舎)1階	不要	人権共生課 ☎75・2245
中小企業・小規模事業者の経営相談	4日(木)・17日(水)	9:00～17:00	上田合同庁舎	1週間前までにホームページまたは電話で	長野県よろず支援拠点 ☎026・227・5875 (商工課)
	10日(水)	10:00～16:00	市役所(本庁舎)		

※相談内容によっては、時間や申込などに条件がある場合がありますので、連絡先にお問い合わせください。また、体調のすぐれない場合は、ご来場をお控えください。

消費生活センターだより③⑧ 大切な貴金属を強引に買い取る訪問購入トラブルが急増しています！

「不用品を買い取るというので家に来てもらったが強引に貴金属を買い取られた」など、自宅で物品を買い取ってもらう「訪問購入」に関する相談が、高齢者を中心に増えています。購入業者は事前承諾なしの訪問が法律で禁止されているため、電話であの手この手で訪問の承諾を得ようとします。また、貴金属の買い取りが目的のため、言葉巧みに家に入り込もうとしますので、注意が必要です。なお、事前に承諾した物品以外の買い取りは禁止されていますので、来訪時に承諾していない物品(貴金属)の買い取りを要求された場合は、きっぱり断りましょう！

トラブル事例

- 食器の買い取りのはずが売れるつもりのない貴金属まで強引に買い取られた。
- 被災地支援と言われ訪問を承諾したが、とにかく家に入りこもうとする。
- 断ってもしつこく居座られ、二束三文で貴金属を買い取られた。
- クーリング・オフで返品してもらったが、指輪が2つ足りない。

消費者へのアドバイス

- 業者から電話がかかってきても、安易に訪問を承諾してはいけません。
- 突然訪問して来た見知らぬ業者を、決して家に上げてはいけません。
- 貴金属などを、むやみに見せたり、触らせたりしてはいけません。
- クーリング・オフ期間内は、物品の引渡しを拒むことができます。



不安に思った場合やトラブルになった場合には、一人で悩まず、上田市消費生活センター(☎75・2535)や消費者ホットライン(☎188)にご相談ください。

文芸 入選作品

短歌 小宮山 久子 選

くちなしの新芽食わずか退治すか花は見たいし蝶舞うも見たし
二十四の型は未だにうろ覚え 曲の流れれていざ太極拳
日曜のクイズを全部解きたれば吾が脳はまだ使えると思ふ
わさわさと重たげに穂の垂れ下がり色づくきびのとり入れ間近
秋まつり豊穣祝う神楽舞に初化粧する四人の乙女
いつもより背丈低目の秋明菊季候に寄り添ひ花咲かせをり

〈選者評：一首目〉 上句、蝶の「幼虫」とは一言も言っていないけれど解ります。この「い」歌い方も楽しい。全体の調子が少し浮き気味だが、心の声を拾ってこころ共感の歌である。

俳句 島田 洋子 選

終戦を待つ黒葡萄乾きゆく
日焼けの葉食べ尽し羽化秋の蝶
泣き逃げる子を嘔む獅子よ秋神楽
時雨のるや豆煮る母のひとり言
わが妻の寝顔を見つむ秋の月
影疾る鳥海山のブロッケン
バス停の小屋へ夕立の雨宿り
けたたまし啄木鳥穿つ樹を壁を
緋の袴袴刀懸す秋祭

〈選者評：一首目〉 戦争の痛ましい報道に、何とか止めてほしいという切迫した思いになるが、この句、戦地の人々の農である黒葡萄に焦点を当ててその思いを託している。

川柳 斉藤 俊酔 選

早く来て世界和平の歩み寄り
遠い耳口げんかにもエネルギー
物事はプラス思考で明日を待つ
名月を邪魔する雲を睨みつけ
寝められて句作りのネタ湧いて来る
豊かさに慣れて忘れたありがたう
医者に酒止められ未練だをこね
鹿に合い冷や汗うかべ後ずさり
習いたてボール動かす叩く芝

小泉うさぎ
長坂千代
神津勝代
松井隆子
甲田隆登
勝見隆登
相図たくお
田中けさ子
山本進

3月号の投稿方法

1月16日(火)必着

- 種類ごと別々のはがきで裏面に住所、氏名(フリガナ)、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、**㊦**へ(未発表作に限る)。
 - 添削を希望する場合は、往復はがきにご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください(短歌は2首まで。掲載作への返信は除きます)。
 - はがきに記載された個人情報につきましては、作品の表彰および添削以外には使用せず、選者以外の第三者に提供することはありません。
 - 掲載作は、選者が添削して掲載する場合があります。
- ㊦ 文化政策課 ☎75・2005 〒386-8601(住所不要)

SDGsひろば

市内の企業、団体、学校などによるSDGsの取組を紹介するコーナーです。 政策企画課 ☎23・5112

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校

私たちは、「森とつながり、森とともに生きることでできる人を育てる」を団体ミッションに掲げ、森をじっくり観察し五感で森に親しんだり、自然の素材を用いて作品を手作りすることで森の恵みに触れることができるアクティビティなどを提供しています。このような一連のプログラムの中で、私たちの生活と森の結びつきを考え、森を身近な存在として捉える視点を養い、自然を大事にする心を育てています。

イベントなどを実施する際には、参加者に食器類の持参を呼び掛けたり、リユース食器を使用することで3Rの推進も図っています。また、環境教育で使用する食材は地産地消を心がけ、木材や薪も森林整備後の資材を活用しています。

今後も自然体験学習や環境教育を実施し、子どもたちへの教育を通してSDGs達成を目指します。



サマー森遊び



クーヘンづくり



やまぼうし自然学校ホームページ

本コーナーでの取組紹介を希望する企業、団体、学校などを募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

該当するゴール

4 質の高い教育をみんなに

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

17 パートナーシップで目標を達成しよう